

県立高等学校重点校制度に係る事業計画書

学校名 米子南高等学校

重点項目	専門人材育成重点校	提出日	平成30年1月31日
------	-----------	-----	------------

1 学校目標			
1 「一步前へ」 勇気をもって歩み出し、積極的に主体的に活動する生徒を育成する			
2 主体性を育て、やる気を引き出す「学ぶ意欲」を育てるための授業研究に取り組む			
2 重点項目に係る目標			
1 基礎学力の向上			
2 基本的な生活習慣の確立			
3 職業観、勤労観の醸成			
4 進路目標の自己決定と達成・職業資格の取得			
5 地域社会への貢献			
<数値目標>			
・就職内定率	H28 実績	H29 実績	H30 目標
10月末	98%	92%	95%以上
2月末	98%	100%	100%
・商業科各種検定・・・特記のない検定は、全国商業高等学校協会主催 (受験者数に対する合格率)			
		近年の合格率	目標の合格率
<u>1年生</u>		H28～H29 実績	H30 目標
簿記実務検定2級(ビジネス情報部門)		70%程度	75%以上
情報処理検定2級		90%以上	90%以上
商業経済検定3級		90%以上	90%以上
ビジネス文書検定3級以上(含科目)		90%以上	90%以上
<u>2・3年生</u>			
<全体>	ビジネス文書検定2級(含科目)	90%程度	90%以上
	ビジネス文書検定1級(含科目)	60%程度	70%以上
<分野別>			
マーケティング分野	商業経済検定2級	90%程度	90%以上
	商業経済検定1級	60%程度	70%以上
	日商・販売士3級	60%程度	70%以上
会計分野	簿記実務検定1級(含科目)	30%程度	70%以上
	日商・簿記2級	5%程度	10%以上
情報ビジネス分野	情報処理検定1級(ビジネス情報部門)	40%程度	70%以上
情報システム分野	情報処理検定1級(プログラミング部門)	50%程度	70%以上
	経産省・ITパスポート	30%程度	50%以上

・家庭科各種検定・・・特記のない検定は、全国高等学校家庭科教育振興会主催

(受験者数に対する合格率)

	近年の合格率		目標の合格率
	H28 実績	H29 実績	H30 目標
<u>2年生</u>			
被服製作技術検定(和服)1級	82%	59%	80%以上
<u>3年生</u>			
被服製作技術検定(洋服)1級	100%	82%	80%以上
食物調理技術検定1級	94%	83%	80%以上
保育技術検定2級4種目	83%	—	80%以上
同上 1級4種目	0%	—	80%以上
調理師免許(厚労省)	100%	100%	100%
技術考査	100%	100%	100%
<u>全商</u> ・ビジネス文書実務検定3級以上	66%	59%	75%以上
技術顕彰(検定等上位級2種目以上)	94%	83%	100%

3 事業計画(事業名、事業概要)

【高等学校課事業】

○外部人材活用事業

【商業科】

ビジネスマナー(ビジネスマナーの基本、電話の受け方・取り次ぎ方、ビジネスマナー演習)

POP講習(POPの基本、POP作成演習)

接客実習(社会人・社員としての基本マナー、接客の心構え、苦情の対処法、接客の実践)

流通活動の現状(小売業者の役割、小売業者のビジネス、今後の小売業)

地域の現状と課題(地域の現状、地域の課題、地域貢献による活性化)

地域を活性化するマーケティング

【家庭科】

テーブルコーディネート基礎知識の講義・演習

調理師の仕事内容、調理師や社会人としての心構えについての講義

高齢者施設の食事に関する講義・調理実習

外国の食文化・講義及び実習

ビジネスシーンにおける接客接遇の講義・実習

ピンワークに関する講義・実習

福祉産業についての講義とヒューマンサービスについての理解の深化

製菓技術(生菓子、焼き菓子の講義及び実習)

○鳥取県版キャリア教育推進事業

地元企業の人事担当者を招き、社会に求められる企業像や企業に求められる人材像等についての講演

企業で新人研修等を担当しておられる方を招き、あいさつの基本・社会での礼儀作法等についての講話と演習

身だしなみの原則、新社会人、新入生としての適切な服装、スーツの着こなしの講義と演習

○土曜授業等実施事業

・自己学習を通じたICT教材開発

生徒自身が既習事項をまとめ、自分たちにわかりやすい資料としてのコンテンツ（ICT教材）を作成、ICT教材を拡充し自らの知識理解を充実、大学生（鳥取大学）2名にコンテンツ作成のアドバイスを委嘱、高大連携の一つとして実施

・資格取得のための学習会（米子市内の専門学校と連携、講師を依頼し学習会を実施）

【学校独自事業】

1 授業改革

①学習に必要な読解力の向上（「リーディングスキルテスト」実施、生徒及び教職員への講演、経年比較による必要な対策の検討）

②汎用ソフト操作技術の向上（教材開発研修会、専門高校発表大会・米子市のポスター・学校関連行事のポスター・チラシなどの作品制作）

③ICT活用による学力向上（eラーニング学習、電子的に提出させる家庭学習を課し、電子情報交換サイトを活用して生徒からの質問と教職員から回答）

2 人間力向上事業

④地域との交流を通じた人財育成（調理コース成果発表、中心市街地の活性化、幼児とのふれあい交流、命をつなぐ性教育授業）

⑤環境学習推進プロジェクト（地域の環境施設見学、地元小学校との交流、環境教育講演会）

⑥プログラミング出前授業（研修会・出前授業における生徒による指導）

3 スペシャリスト養成事業

⑦食の安全専門研修（食品衛生施設見学、食品製造工場見学、大学研究機関での講義実験）

⑧コンテンツ産業を支える人財育成事業（外部講師からの講義・演習、企業のポスター広告やホームページの作成）

4 キャリア教育支援事業

⑨進路指導の充実（進路説明会（1・2年生）、職業理解ガイダンス（1年生）、小論文講座（2年生）、進路講演会（2年生）、就職開拓・フォローアップ）、学校・企業見学）

⑩インターンシップ・資格取得の推進（職場体験（インターンシップ）、職場見学、資格取得のための学習会）

5 グローカル人財育成推進事業

⑪春川ハンセン高校との交流（本校の職員と生徒が、春川ハンセン高校を訪問し、交流活動を実施）

⑫米南地域おこしプロジェクト（地元食材等を活かした商品開発、地元開催イベントでの販売実習・製造メーカーの見学、大都市圏に対応した販売実習）